

テモテ
第一
④

「前進し続けよう
真理の道を!!」

テモテへの手紙第一 4章 背教の時代の地域教会

アウトライン

- 0. イントロダクション
- I. 偽りの教えに対する警告 1～9節
- II. 勧めと励まし 10～16節
- III. まとめと適用

愚にもつかない作り話を手放そう



テモテへの手紙第一とは？

- 著者 …使徒パウロ。
- 宛先 …エペソ教会を指導中のテモテ
- 執筆時期・場所 …不明
聖書の文脈、意図に従うなら…
→ パウロが、エペソからギリシャへ
三度目のコリント訪問の旅の途中？
- 目的 …牧会書簡(テモテ、テトス)
牧会上の実践的な助言。励まし。



テモテとは？

- アジア州のリストラ出身。
- 父はギリシャ人。母はユダヤ人。
祖母ロイスと母ユニケより信仰を受け継ぐ。
幼い頃から聖書教育を受けた。
- 第二次伝道旅行のパウロと出会い、同行する。
- パウロの信頼厚く、残留したり、派遣されたり。
6つの手紙をパウロと共同執筆(コリントⅡ、
ピリピ、コロサイ、テサロニケⅠ・Ⅱ、ピレモン)





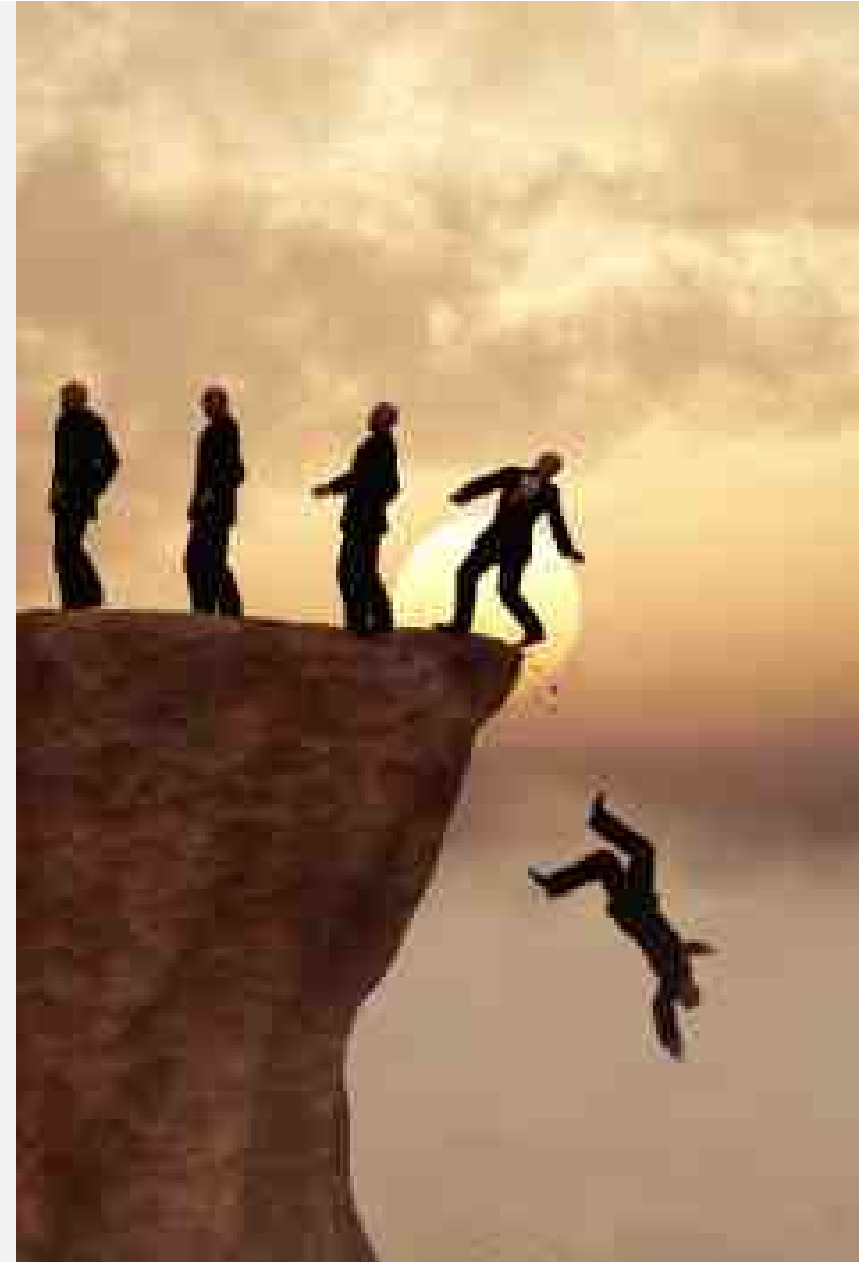
I. 偽りの教えに対する警告 テモテ第一 4章1～9節

小アジア・現トルコ

偽りの教え 惑わす霊 テモテ4:1

しかし、御霊が明らかに言われる*ように、後の時代になると、ある人たちは惑わす霊*と悪霊の教えとに心を奪われ、信仰から離れるようになります。

*神の預言として明確に告げられていた。「人を惑わす者たち、イエス・キリストが人となって来られたことを告白しない者たち*が、大勢世に出て来たからです。こういう者は惑わす者であり、反キリスト*です。ヨハネ 11:7」



偽りの教え 偽善 テモテ4:2

それは、良心が麻痺した*、偽りを語る者*たちの偽善*によるものです。

*良心に焼き印を押されている(口語)。

➔悪の所有に。悪魔に魂を売った。

*プセウドロゴス…嘘つき。(ここだけ)

「パリサイ人のパン種*、すなわち偽善*には気をつけなさい。ルカ12:1」



偽りの教え 偽善 テモテ4:3

彼らは結婚することを禁じたり、食物を断つことを命じたり*します。しかし食物は、信仰があり、真理を知っている人々が感謝して受けるように、神が造られたものです。

*偽りの教えの特徴

例) 聖職者の結婚の禁止。肉食の禁止…。

→ 神からの恵み、喜び、感謝の拒絶。

■ 禁ずるだけなら、むしろ罪は際立つ!!



真実の教え 感謝して テモテ4:4~5

神が造られたものはすべて良いもので、感謝して受けるとき、捨てるべきものは何也不会あります。

神のことばと祈り*によって、聖なるものとされるからです。

*エンテオクシス…とりなし(1テモ2:1)
2箇所のみ

■教会時代の原則。タブーの食物はない。
(使徒10:15)



真実の教え 敬虔のために テモテ4:7

俗悪で愚にもつかない*作り話を避けなさい。むしろ、敬虔*のために自分自身を鍛錬しなさい。

*“年寄り女がするような(第三版)”

…長年嘘を重ねて来た人の嘘のような

*エウセベイアン…9/15回はテモテ書

→信仰が成熟し、聖化が進んだ状態。

「忍耐には敬虔を、敬虔には兄弟愛を、兄弟愛には愛を加えなさい。Ⅱペテ1:6」



真実の教え 将来の確信 テモテ4:8～9

肉体の鍛錬も少しは有益ですが、今のいのちと来たるべきいのちを約束する敬虔*は、すべてに有益です。

このことばは真実であり、そのまま受け入れるに値するものです。

*聖化→栄化へと至る、終末論的確信。

■聖化の過程が進み、信仰が成熟するほど将来の栄化の約束が実感されていく。

信仰の成熟と救いの確信の深まり その実が、「敬虔」



Ⅱ. 勧めと励まし

I テモテ4章10～16節

トルコ・エーゲ海

勧め 派遣の前提 テモテ4:10~11

私たちが労苦し、苦闘しているのは、すべての人々、特に信じる人々の救い主である生ける神に、望みを置いているからです。

あなたはこれらのことを命じ、また教えなさい。

- 生ける神、キリストに望みを置く者には、世にあっては苦難がある。
→ この前提の上に、使命に遣わされる。



勧め 模範となって テモテ4:12~13

あなたは、年が若いからといって、だれにも軽く見られないように*しなさい。むしろ、ことば、態度、愛、信仰、純潔において信者の模範となりなさい*。

私が行くまで、聖書の朗読と勧めと教え*に専念しなさい。

*軽く見られないように = 信者の模範となる。

*長老(監督)の最大の使命・責務。

身をもって御言葉を教える使命に遣わされている



勧め 重んじるべきこと テモテ4:14

長老たちによる**按手***を受けたとき、**預言**によって与えられた、**あなたのうちにある賜物***を軽んじてはいけません*。

*手を置く = 転嫁 例) 罪の転嫁(レビ16:21)

長老の按手 = 神に与えられた“**権威の転嫁**”

*文脈から理解すれば、“**聖書を教える賜物**”

→教会における最も重要な賜物。

*優先順位を変えてはならない。

→**御言葉が第一!!**



勧め 前進 テモテ4:15

これらのこと*に心を砕き、ひたすら励みなさい。そうすれば、あなたの進歩*はすべての人に明らかになるでしょう。

*信者の信仰、行動の模範となること。

聖書を朗読し、勧め、教えること。

*プロコネー …進歩、前進

「さて、兄弟たち。私の身に起こったこと(投獄)が、かえって福音の前進に役立ったことを知ってほしいのです。ピリピ1:12」



福音の前進と共に、苦難も増し、信仰も成長させられていく!!

勧め 宣教は継続 テモテ4:16

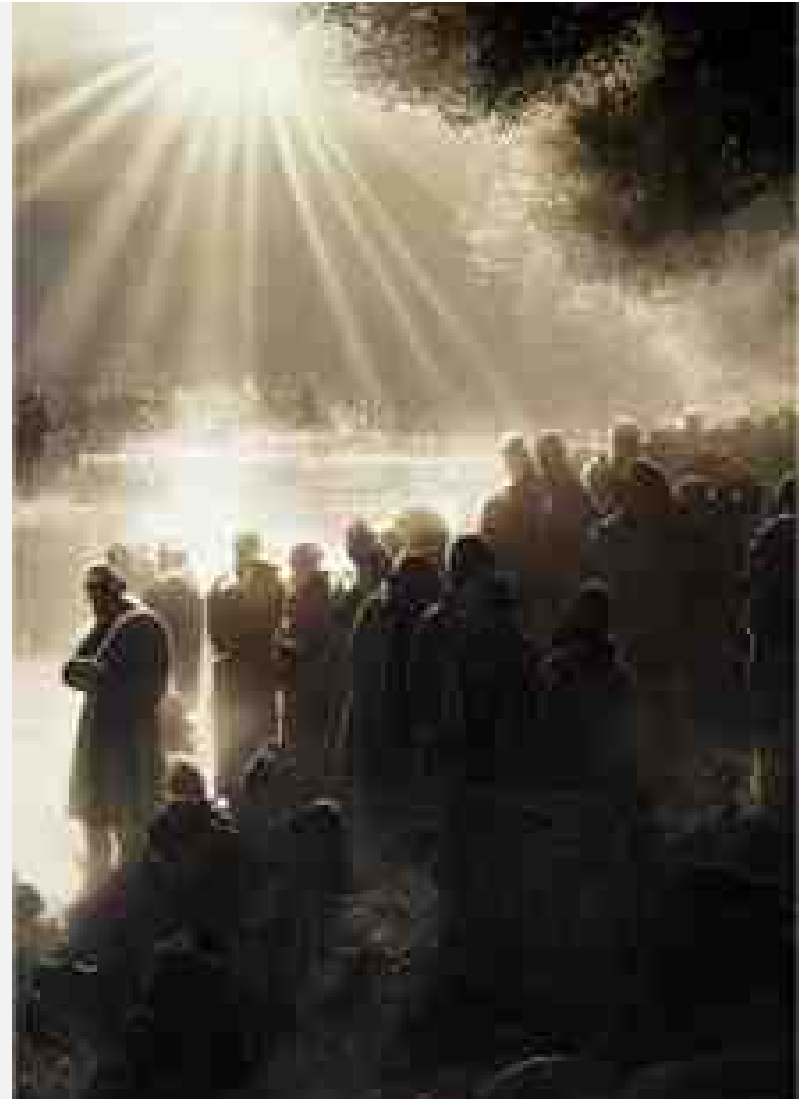
自分自身にも、教えることにも、よく気をつけなさい。働きをあくまでも続けなさい。そうすれば、自分自身と、あなたの教えを聞く人たちとを、救うことになる*のです。

■ 教会指導者の責務

- ① 自己吟味。
- ② 教える内容の吟味
- ③ 福音宣教の働きの継続

* 人々を救いに導き、自らの確信が深まる。

結果は主に信頼し、真理に堅く立ち、前進しつづけよう!!





IV. まとめと適用

愚にもつかない作り話を手放そう

トルコ・エーゲ海

教会時代への主イエスの警告を覚えよう

■ マタイ福音書13:33

イエスはまた、別のたとえを彼らに話された。

「天の御国はパン種に似ています。

女の人がそれを取って三サトンの小麦粉の中に混ぜると、全体がふくらみます。」

“パン種(偽りの教え)”が常に入り込んでくるのが今の教会時代

使徒の時代の “愚にもつかない作り話”

■ “愚にもつかない作り話” = “年寄り女がするような作り話”

→ 人が、嘘に嘘を積み重ねてきた結果、定着している作り話

■ 使徒の時代の “愚にもつかない作り話”

① 系図に囚われていたユダヤ人信者たちがいた。

→ あやまった特権意識により、恵みの福音から遠ざかる。

② グノーシスの影響が、特に異邦人信者に及んでいた

→ 人間の知識を最善のものとし、肉体を軽視する教えから、メシアの人性が否定され、十字架が軽んじられることに。

後の時代の “愚にもつかない作り話”

■ 後の時代とは？

→ 世の終わり。今の“産みの苦しみの時代”もその一部。

■ 今の時代の “愚にもつかない作り話” とは？

歪んだ特権意識 … 民族主義、国粹主義。

人間中心主義 … 進化論。科学万能主義。共産主義。人間賛歌。

「自分を信じる」が、ドラマのクライマックス。

キリスト教世界にはびこる、“愚にもつかない作り話”

■ “信者の努力と働きの結果、神の国が実現される”という教え。

例) NAR (新使徒運動)

■ “熱心に願うことで、祈りは実現される”という教え。

例) 繁栄の神学

■ “人間中心に考え、理解できないものは拒絶する”教え。

例) 自由主義神学

■ “キリスト以外の仲介者を立て、重視する”教え

例) カルト・カルト化した地域教会、聖母マリアのとりなし

最悪の影響を教会に与えた、“愚にもつかない作り話”

■ “イスラエルは見捨てられ、教会がとって代わった(置換神学)”

→ 3~4世紀には主流に。宗教改革の後も主流であり続けた。

■ 置換神学がもたらした悪影響

① 預言が理解不能に。比喩的解釈が当たり前に。

→ 聖書が、読み手次第で、どうにでも解釈できるものに。

② 救いの土台に亀裂が!! 神の約束は破棄されることがある?!

→ 救いの確信が薄れる。信仰の形骸化。儀式だけの宗教に。

③ 神のタイムスケジュールが分からない。この世的な教会に!!

私にとっての “愚にもつかない作り話” とは？

■ あらゆる作り話(フィクション)が、世にあふれている。

世で最も影響力を持つのは、作り話の優秀な語り部、演者。

例) 弁舌巧みな政治家、映画監督、俳優、小説家…。

→人の作り話に、のめり込んでしまうなら？

■ 教会も、常に世の影響にさらされている

世に受けのいいように、真理を薄め、間引きしてしまうなら？

例) 賛美から崩れた地域教会。

→自分の感情や感覚を、いつの間にか最優先にしていらないか？

★ 私の信仰の歩みを前進させていこう ★

- 人はただ、キリストの十字架の死と復活の福音を信じて救われるが、目に見えない信仰の確信を得て、深めて行くのは簡単ではない。
- 大切なのは、聖書の学びを深め、実践し、変えられていく過程。
 - ➔ 成長させられる聖化のただ中で、信仰の確信は深められる。
- キリストの似姿としてきよめられていく過程で、あなたは、今、何を手放すように求められているだろうか？

主イエスの呼びかけに答え続けて前進していこう

■マタイ福音書16:24～25

「だれでもわたしについて来たいと思うなら、自分を捨て、自分の十字架を負って、わたしに従って来なさい。

自分のいのちを救おうと思う者はそれを失い、わたしのためにいのちを失う者はそれを見出すのです。」

「狭い門から入りなさい」と主イエスは言われた。
滅びに至る門は広く、救いに至る門は狭く、見いだす者は少ない。

世にあっては、主に対して忠実に歩もうとすればするほど、
道は狭くなっていくだろう。

信仰者は、世にあっては、ますます窮屈にさせられるだろう。

何にも代え難い、真理の自由をこそ、
とことん味わい尽くして、前進していこう。

てん とう
「天のお父さま。わたしは、あなたに背き、^{そむ}罪を^{つみ}重ねてきました。
ひび おか つみ こくはく つみ
日々犯してしまう罪をも告白します。この罪をゆるしてください。

わたしは、^{かみ}神のみ子^こイエス・キリストが、
つみ あがな じゅうじか し

①わたしの罪を贖うために十字架で死に、

はか ほうむ

②墓に葬られ、

みっかめ ふっかつ

③三日目に復活した^{しん}こと、を信じます。

わたし ぐ つく ばなし せかい い
私たちは、愚にもつかない作り話がはびこる世界に生かされています。

たたか わたし はげ あゆ みち せま
戦いはますます激しくなり、歩むべき道は狭くなっていきます。

せいれい たす しんじつ えら と つづ
聖霊の助けによって、真実を選び取り続けることができますように。

しんり かた た しゅ しんらい ぜんしん つづ もの
真理に堅く立ち、ただ主に信頼して、前進し続ける者としてください。

しゅ な いの
主イエス・キリストのみ名によって祈ります。 アーメン」